

公共政策プログラムまちづくり政策コース

コースの目的

まちづくり政策コースは、まちづくりに関わる政策課題に対する解決策を、データや調査結果等の幅広いエビデンスを用いて立案する能力を持つ人材を養成することを目的としています。

ディプロマポリシー

まちづくり政策コースで、学生が身に着けるべき資質・能力の目標は次の通りです：

- ① まちづくりに係る政策に関し必要な専門的知識を持ち、課題を分析して問題点を抽出できる能力
- ② 公共政策に係る幅広い知識を持ち、学術的な知見に基づいて多角的に政策分析ができる能力
- ③ まちづくりに係る政策課題について、データや現地調査結果等の様々なエビデンスを用いた分析・評価を行い、その結果に基いた政策立案(EBPM)ができる能力
- ④ 特定の政策課題についての分析・評価と、それに基づく政策提言を発信できる能力
- ⑤ 多様な価値観や文化に対して深い理解を持ち、グローバル社会における政策立案の中核を担うことができる能力

カリキュラムポリシー

【コース指定科目】

コース指定科目としては、「マイクロ経済学Ⅱ」、「計量経済学の応用と実践」、「費用便益分析の応用と実践」を設け、選択必修科目である、「マイクロ経済学Ⅰ」、「計量経済学」、「費用便益分析」と相まって、EBPMの実践に必要な知識を身につけます。併せて、「都市政策の法律基礎」、「都市政策事例特論」の履修を通じて、まちづくり政策に係る課題解決に必要な法律知識の基礎や、具体のまちづくりの現場における課題解決の実例について学びます。

アドミッションポリシー

求める学生像

都市政策、住宅・建築政策のほか、環境、教育、労働、福祉といった広くまちづくりに関する政策に携わる国・地方自治体職員、独立行政法人職員や、公共部門と連携する企業の職員、コンサルタント、不動産鑑定士や建築士といった専門家、非営利組織職員等で、EBPM の実践に意欲を有する方を受け入れます。

審査方法及び審査基準

【第1次審査】

出願書類に基づく審査を行います。

【第2次審査】

第1次審査の合格者に対してオンラインで面接を行います。書類選考で必要と判断された者には課題提出を課す場合があります。

本人の職務経験、推薦者の評価内容、政策課題についての理解や目的意識、学習意欲などを総合的に判断して決定します。

カリキュラムマップ： 公共政策プログラムまちづくり政策コース

区分	科目番号	科目名	ディプロマポリシー① ① まちづくりに係る政策に関し必要な専門的知識を持ち、課題を分析して問題点を抽出できる能力	ディプロマポリシー② ② 公共政策に係る幅広い知識を持ち、学術的な知見に基づいて多角的に政策分析ができる能力	ディプロマポリシー③ ③ まちづくりに係る政策課題について、データや現地調査結果等の様々なエビデンスを用いた分析・評価を行い、その結果に基づいた政策立案(EBPM)ができる能力	ディプロマポリシー④ ④ 特定の政策課題についての分析・評価と、それに基づく政策提言を発信できる能力	ディプロマポリシー⑤ ⑤ 多様な価値観や文化に対して深い理解を持ち、グローバル社会における政策立案の中核を担うことができる能力
区分I 必修科目	PPP400J	政策論文演習	○	○	○	○	
区分II 選択必修科目	ECO100JA	ミクロ経済学 I		○	○		
	ECO105J	マクロ経済学		○			
	ECO270JA	計量経済学		○	○		
	ECO271J	費用便益分析		○	○		
	GOV210J	政策過程論		○			
	GOV252J	行政の改革・革新と政策評価		○			
	GEN5020E	The World and the SDGs		○			○
	GEN503J	GRIPS Forum I		○			○
	GEN504J	GRIPS Forum II		○			○
	IPR102J	民法の基礎		○			
	MOR103J	データサイエンス基礎		○	○		
	MOR110J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 I		○	○		
	MOR200J	計画と評価の数理		○	○		
	MOR202J	実践データサイエンス		○	○		
	MOR210J	政策科学のためのデータサイエンスと情報数理 II		○	○		
		EBPM概論		○	○		
REG120J	行政法の基礎		○				
(コース 指定科目)		ミクロ経済学 II		○	○		
		計量経済学の応用と実践		○	○		
		都市政策の法律基礎	○	○			
		都市政策事例特論	○	○			
		費用便益分析の応用と実践		○	○	○	
	CUL213J	日本・西欧の景観街づくり		○			
	DEV214J	景観・デザイン論		○			
	DEV215J	都市学の理論と実践	○	○			
	DEV216J	社会基盤整備のPPP/PFI		○			
	DEV217J	現代インフラ政策特論		○			
	DEV218J	水圏国土学		○			
	DRM205J	気象と災害		○			
	DRM301J	災害対策各論 II		○			
	ECO202J	政府と市場		○	○		
	ECO210J	財政政策		○			
	ECO260J	経済政策の理論と展開		○			
	ECO290J	ゲーム理論		○	○		
	ECO333J	都市政策の空間分析	○	○	○		
	ECO375J	経済シミュレーション分析		○	○		
	GOV211J	日本政治と理論分析		○			
	GOV610J	政策過程論特別演習		○			
	PAD203J	ベンチャー・中小企業と技術革新		○			
	PAD204J	中小企業経営と地域経済		○			
	MOR301J	数理モデル分析演習		○	○		
	REG231J	地方自治と行政学		○			
		都市経済学	○	○	○		
		都市政策演習	○	○	○	○	
		上記以外の授業科目		○			
	LAN0170E	Abstract Writing for Japanese Students					